

第487回大学院セミナー

(キャリアアップシリーズ：臨床系)

開業でも得られる長期観察によるNEUES(新知見)

演者 久保 四郎先生

久保歯科医院 (稚内市) 院長

日時：2023年5月8日 (月) 17:30~18:30 Web開催

通常より開催時間が30分早いのでご注意ください

東京歯科大学を卒業後、東京医科歯科大学、西ドイツ・ビルツブルグ大学、札幌医科大学で口腔外科の研修を終え、35年前に稚内で開業いたしました。田舎でも都会と同様な医療が提供できるよう努めてまいりました。過疎地での最大の利点は、患者様が長期間通院して下さることです。そのため、大学では難しいと思われる、20-30年にわたる長期の臨床観察が可能です。本日は、長期のfollow-upで得られた貴重な症例を紹介し、ここからは教科書に記載されていないNEUES (新知見) が得られることをお話しいたします。また、ドイツ・マールブルク大学顎顔面外科教授A. Neffの協力の下、近年行っている「脱臼性顎関節・頭部骨折」の臨床研究で得られた成果を報告します。さらに、ドイツの最近の歯学教育実習を紹介したいと考えております。



- ・ 1949年生まれ、神奈川県鎌倉市出身
- ・ 1974年東京歯科大学卒業、
- ・ 1974年東京医科歯科大学第一口腔外科入局
- ・ 1978年西ドイツビュルツブルグ大学顎顔面外科
- ・ 1979年札幌医科大学口腔外科入局
- ・ 1985年久保歯科医院開業
- ・ 2002年、2005年、2006年、2007年にネパールでのボランティア歯科診療 (SKM-Hospital : Germany, Eco-Himal projection : Austria) に参加
- ・ 研究テーマ：顎関節突起骨折の久保分類、フィブリン接着剤
- ・ 趣味：登山、釣り、スキー

共催：ウェルビーイングプロジェクト